



## 2022年2月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年4月8日

上場会社名 株式会社ジーフット 上場取引所 東 名  
 コード番号 2686 URL http://www.g-foot.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木下尚久  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 中村好昭 TEL 03-5566-8215  
 定時株主総会開催予定日 2022年5月19日 配当支払開始予定日 -  
 有価証券報告書提出予定日 2022年5月24日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年2月期の連結業績（2021年3月1日～2022年2月28日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期	66,266	0.6	△6,648	—	△6,802	—	△7,142	—
2021年2月期	65,849	△26.1	△12,205	—	△12,218	—	△12,716	—

(注) 包括利益 2022年2月期 △7,112百万円 (—%) 2021年2月期 △13,101百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2022年2月期	△167.87	—	△214.9	△15.6	△10.0
2021年2月期	△298.90	—	△115.2	△25.1	△18.5

(参考) 持分法投資損益 2022年2月期 0百万円 2021年2月期 △0百万円

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため、記載していません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年2月期	43,318	2,281	5.2	△64.25
2021年2月期	44,006	4,393	10.0	102.93

(参考) 自己資本 2022年2月期 2,266百万円 2021年2月期 4,379百万円

(注) 当連結会計年度の「1株当たり純資産」については、当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る残余財産の分配額を控除して算定しております。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年2月期	△5,250	417	9,336	5,841
2021年2月期	△5,674	1,047	4,440	1,372

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2021年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2022年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2023年2月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2023年2月期の連結業績予想（2022年3月1日～2023年2月28日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	75,000	—	△1,050	—	△1,200	—	△1,800	—	△42.31

（注）2023年2月期の期首より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を適用するため、上記連結業績予想は当該会計基準を適用した後の金額となっております。売上高に影響が生じるため、売上高の対前期増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有

新規 一社（社名）—、除外 1社（社名）新脚步（北京）商貿有限公司

（注）詳細は、[添付資料] P. 15「3. 連結財務諸表及び主な注記（5）連結財務諸表に関する注記事項（連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項）」をご覧ください。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2022年2月期	42,557,500株	2021年2月期	42,557,500株
2022年2月期	12,286株	2021年2月期	12,286株
2022年2月期	42,545,217株	2021年2月期	42,542,177株

（参考）個別業績の概要

2022年2月期の個別業績（2021年3月1日～2022年2月28日）

（1）個別経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期	65,292	0.6	△6,607	—	△6,761	—	△7,150	—
2021年2月期	64,872	△25.5	△12,066	—	△12,089	—	△12,653	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2022年2月期	△168.07	—
2021年2月期	△297.43	—

（注）潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため、記載しておりません。

（2）個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	
2022年2月期	43,079	2,298	43,079	2,298	5.3	△63.84	
2021年2月期	43,535	4,448	43,535	4,448	10.2	104.22	

（参考）自己資本 2022年2月期 2,284百万円 2021年2月期 4,433百万円

<個別業績の前期実績値との差異理由>

当社は当事業年度において、過剰在庫を削減し、在庫の適正化を進めることによって売上総利益が改善しました。また、不採算店舗の閉鎖及び本社のコスト構造改革により販売費及び一般管理費を削減いたしました。その結果、営業利益、経常利益及び当期純利益は、それぞれ前事業年度を上回りました。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、[添付資料] P. 5「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。